

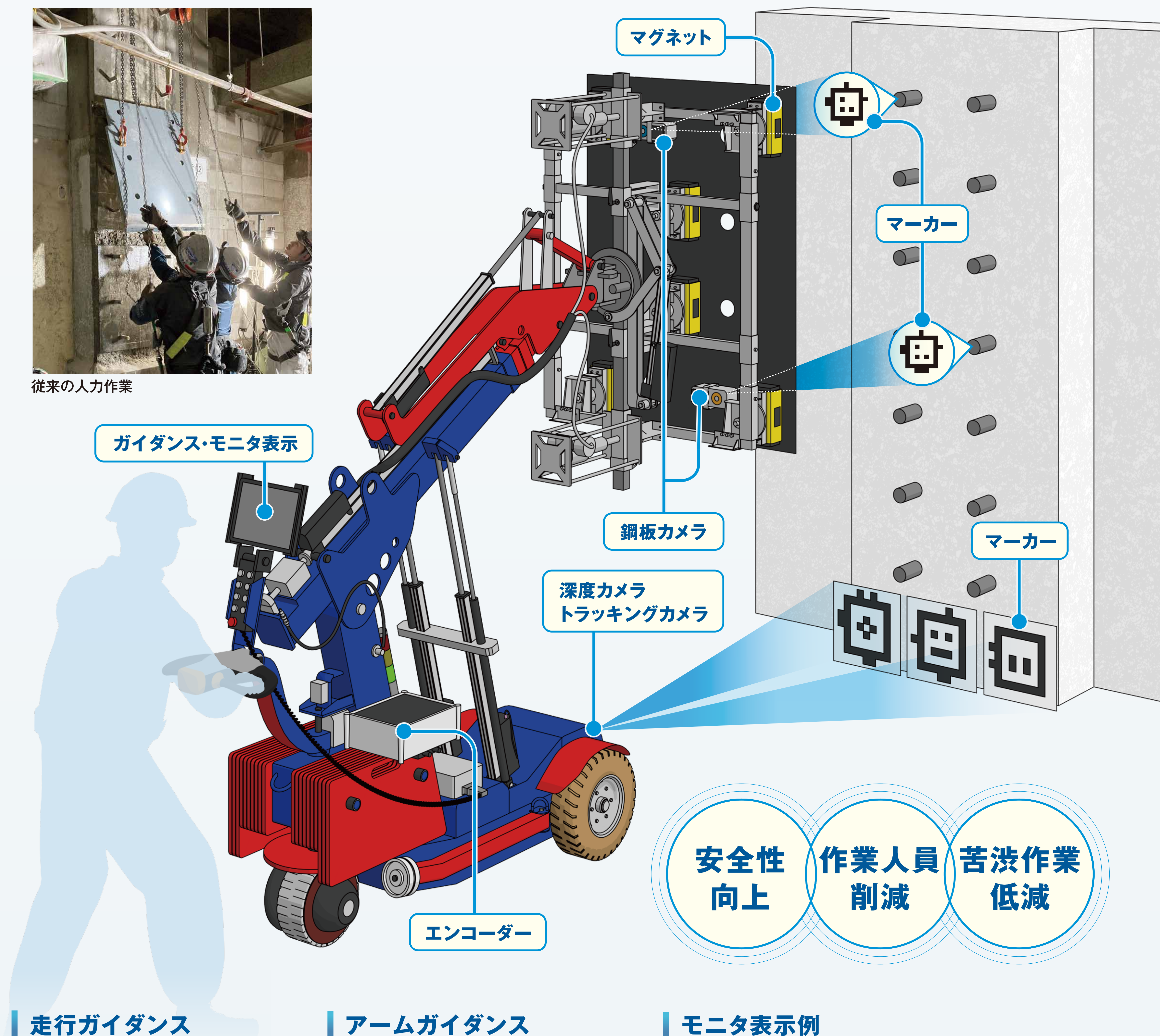
狭小部の耐震補強工事を安全・容易に

補強鋼材運搬設置マニピュレータ

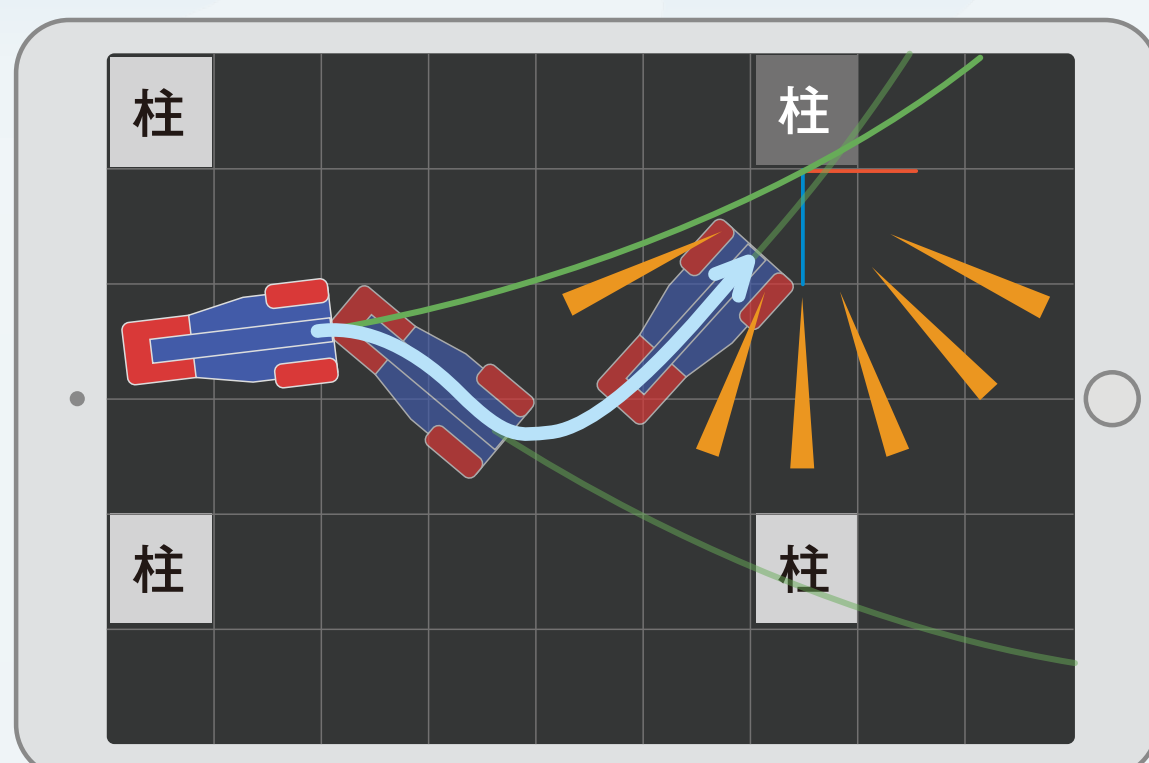
主に建築現場で使用されているガラス吸着マニピュレータを応用し、
人力作業で行われていた補強鋼材の運搬設置を機械化しました。
道路・鉄道橋の柱など狭小部での耐震補強工事で高い能力を発揮することができます。



従来の人力作業

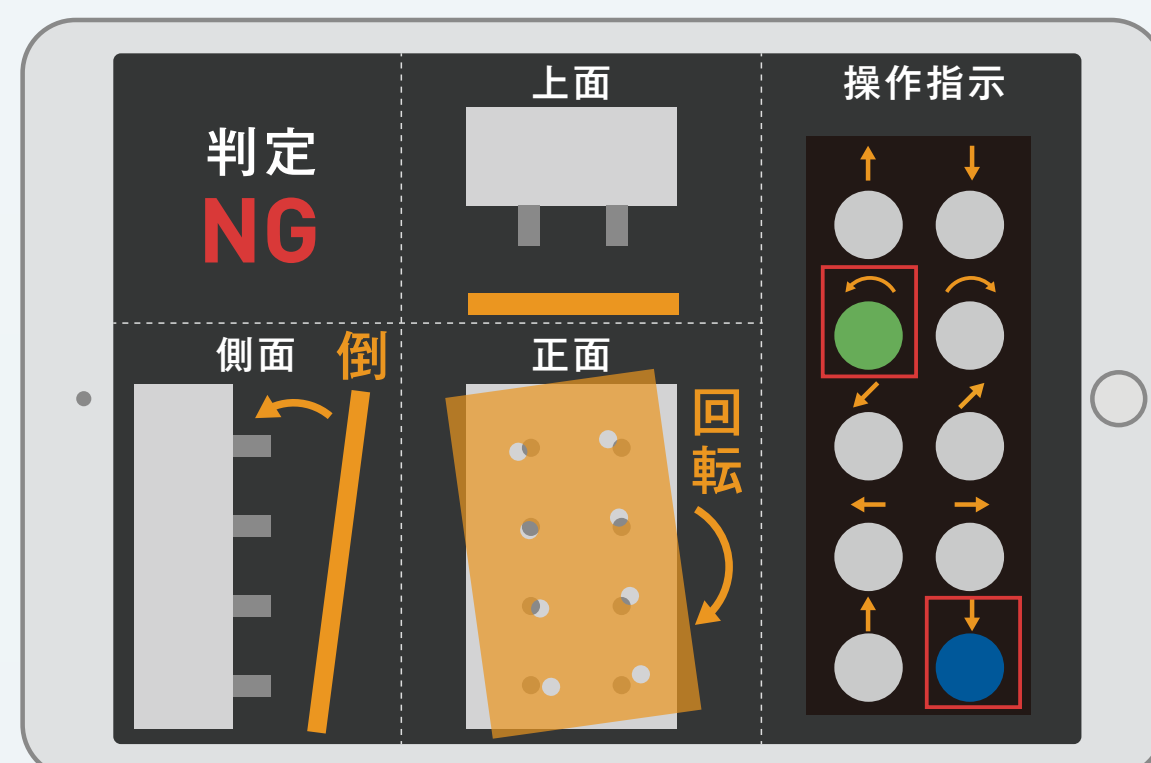
安全性
向上作業人員
削減苦渋作業
低減

走行ガイダンス



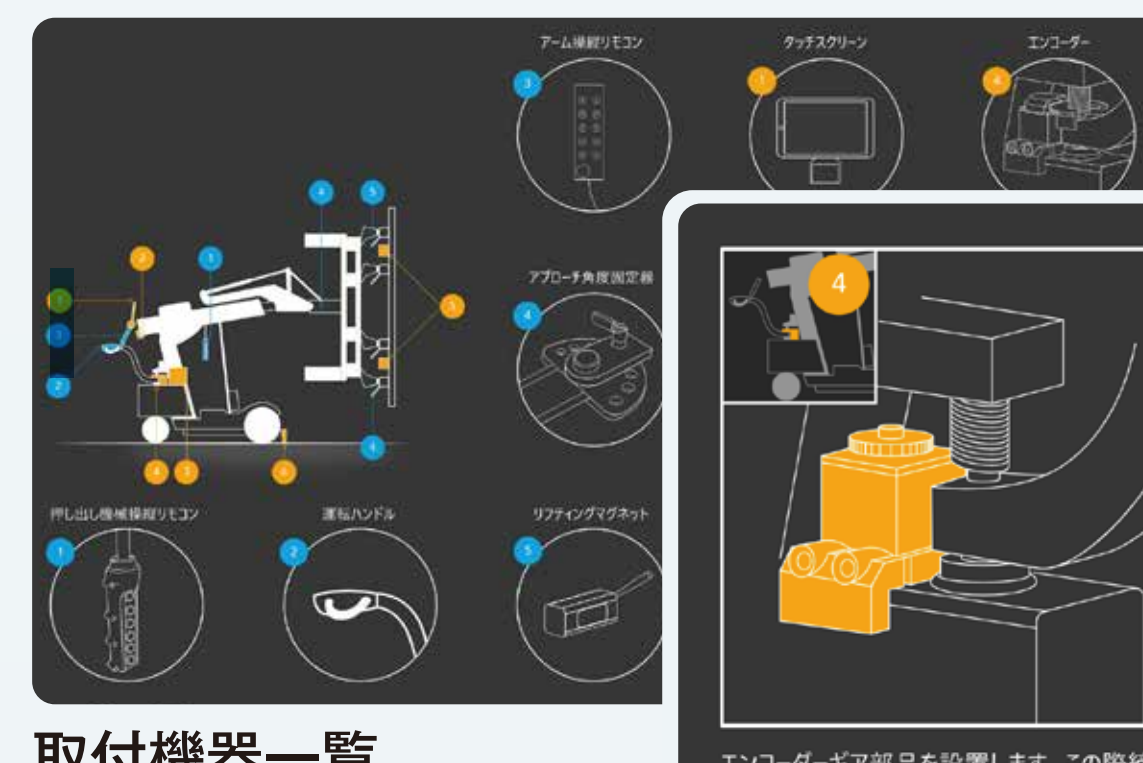
カメラとマーカーにより、マニピュレータの停止位置へ誘導します。

アームガイダンス



鋼材孔がボルトに合うように、リモコン操作指示(アームの回転や起倒)をします。

モニタ表示例



取付機器一覧

取付設置手順

施工能力 GR-600：最大施工高さ 約3.5m (200kg)
GR-1000：最大施工高さ 約5.0m (500kg)

施工実績 2022年：高架下テナント
(柱幅1000mm、高さ3.5m)



TAKENAKA